

塩津大好き しおつの子

塩津中学校区

統括コーディネイター

令和7年11月19日

第 3 号

第3回塩津学区
学校運営協議会
報告

地域とともにつくる 新しい学びの場の創造

—— 休日部活動廃止後の「土日、休日の過ごし方」を考えよう ——

第3回塩津CS運営協議会が、11月14日（金）塩津中学校にて開催されました。今回も、学校運営協議会委員だけでなく、「塩津小学校児童と先生」「塩津中学校生徒と先生」「教育委員会」「市議員」の皆さんが参加しました。



【第3回 「塩津CS」学校運営協議会】 ※塩津CS＝塩津学区小中一貫型コミュニティスクール

【1】 熟議(語り場)

来年度、蒲郡市教育委員会は「休日の中学校部活動を廃止する」という方針を出しています。

【塩津CS】では、この課題にどう向き合うかを次年度中学生になる塩津小6年児童、塩津CSの最高学年になる塩津中2年生とともに語り合いました。

「自分の習い事を続けたい」「友だちと遊びたい」「家族と過ごしたい」「遊び場が欲しい」「新しい学校を地域の拠点に」等、盛り上がりました。中学生は、週明けが期末テストということでしたが、参加希望が多数ありました。

① 協議会会長あいさつ(榊原会長)

② 校長あいさつ(森塩津小校長)

③ 経過報告

- ・学校教育活動
- ・地域学校協働活動

④ 議事(議長:会長)

- ・「あいさつ運動について」
- ・令和7年度の学校評価について

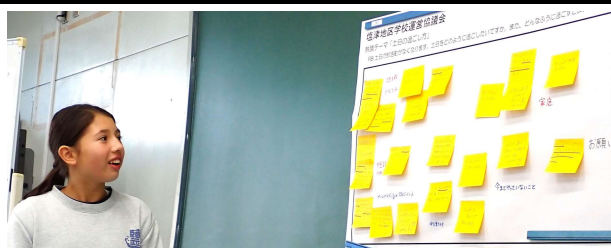
⑤ 熟議(横田塩津中教頭)

「土日の過ごし方」

⑥ 教育委員会指導(鈴木指導主事)

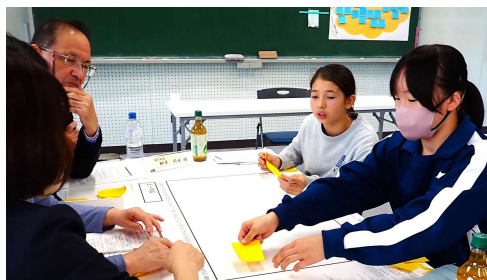
⑦ 連絡

学校運営協議会委員の大人だけでなく、当事者である子どもが、「主体的に自分たちの学校や地域のことを考えようとしている姿」に、「学校づくり」「まちづくり」のヒントがあるように感じます。



【主な意見】

- 土日休日に活動できるきっかけと場所が欲しい
- 自分の習い事を中学生になっても続けたい
- 友だちと自由に遊びたい、運動したい
- 家族とともに過ごす時間をつくりたい
- 学校図書館、学校運動場を開放して欲しい



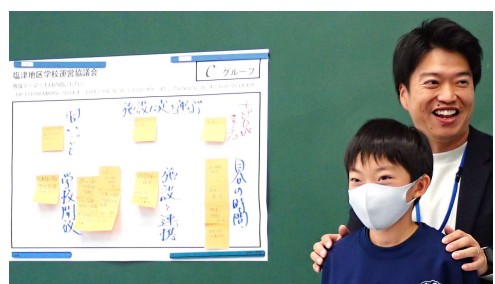
- Gruunみたいな場所で活動したい
- ボール遊びや球技ができる公園で友だちと遊びたい
- 地域の人と一緒に何かできる機会があるといい
- きっかけと場所さえあれば、子ども自身が過ごし方を考える

- 新しい学校は「地域の拠点」、休日に子どもや大人が活動できる場所にしたい
- 大人が用意しなくても子どもは自分で過ごし方を考える
- 休日に地域の大人と交流できる場所があるといい 等



【2】学校教育課 鈴木課長補佐(指導主事)

今日は参加してとても楽しかった。大人と子どもが自分たちの地域や学校のことを語り合う場からたくさんのことが生まれてくる感じがした。「きっかけと場所」がKeywordに感じた。地域の大人と子どもと一緒に生み出していけるといいなと感じた。



【3】協議 「あいさつ運動」「学校評価」

第1回塩津CS運営協議会で話題に出た「あいさつ運動」について、具体化に向けて協議されました。「子ども発の活動にしたらどうか」という意見が出され、検討していくことになりました。「学校評価」についても項目がおおむね了承されました。第4回塩津CS運営協議会（2月20日）で学校評価の結果と次年度の方針が提案されます。